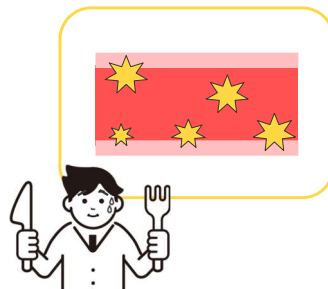


アンセリンとカツオエラスチンで尿酸値 × 血管 対策！

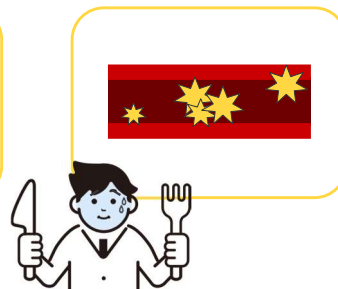
尿酸と血管への影響について



偏った食生活による
プリン体の多量摂取で
体内に尿酸が蓄積



血液中に過剰になった
尿酸が血管にダメージ
を与えてしまう...



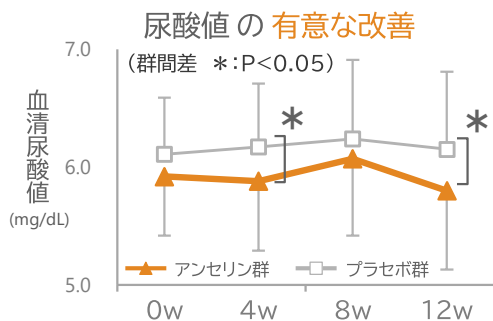
その結果、血管内皮の
調節機能が低下し、
血管疾患の原因に...

アンセリンとは

アンセリンは 筋肉成分！ 焼津水産化学工業ではカツオ・マグロから抽出！
アンセリンでは 尿酸の“生成を抑制”と“排出を促進”するWの作用を確認！

アンセリンの尿酸値降下作用

掲載論文(査読付):応用薬理 Phamacometrics 94(3/4)37-42(2018) より



血清尿酸値が5.5~7.0mg/dl の
成人男女70名を対象とした臨床試験

アンセリン群は 50 mg/日 の摂取により、
プラセボ群と比較して、

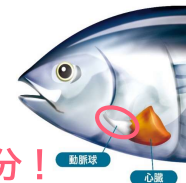
尿酸値の有意な降下を確認！

尿酸値ヘルスクレーム

血清尿酸値が健常域で高め(尿酸値5.5~7.0mg/dL)の方の
尿酸値を下げる 機能が報告されています

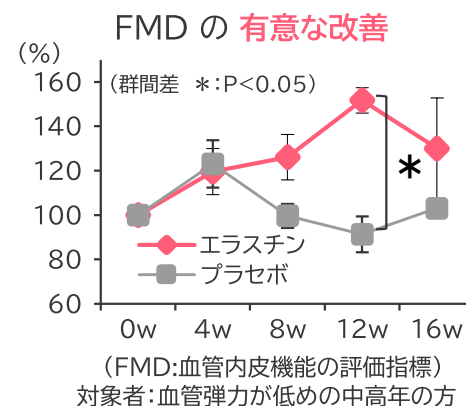
カツオエラスチンとは

エラスチンは 弾力成分であり、血管(大動脈) には 50% も！
カツオエラスチンは カツオの血管組織 から抽出した 血管成分！



カツオエラスチンの血管状態改善作用

掲載論文(査読付):機能性食品と薬理栄養 11,97-108(2017) より



カツオエラスチン 75mg/日 を
摂取したヒト臨床試験にて

血管内皮機能の改善

を確認！！

様々な要因によって低下する
血管のしなやかさ(柔軟性)を維持し、
血管の健康に役立つ機能性素材です！

血管ヘルスクレーム

加齢とともに低下する血管のしなやかさ/柔軟性維持 に役立つ
機能が報告されています。

⇒アンセリンとの併用で血管の健康維持に相乗効果が期待できる

アンセリン + カツオエラスチン で尿酸値 と 血管 の
ダブルヘルスクレームでの商品開発は いかがでしょうか？



エラスチン：
血管・肌・膝関節・バスト・肺機能



ヒシエキス：
抗糖化・肌・血糖値・頻尿・毛髪・脂質代謝



アスコフィランHS：
肺炎・免疫力・血糖値・口臭・ダイエット

お問合せ・サンプル依頼
林兼産業株式会社
機能食品販売課

TEL: 083-267-1837

mail: kinou_info@hayashikane.com



機能性紹介HP